

調 査 書

(*の欄は記入しないこと)

受検 番号	*		選考 班	*		宮城県立秋保かがやき支援学校高等部普通科	
ふ り が な 本 人 氏 名		あき う た ろ う 秋保 太郎		性別	♂・♀	生年 月 日	昭和 平成21年4月9日生
保護者（又は保証 人）氏名		秋保 滝雄			本人との 続柄	父	
現 住 所		〒（982—0000） 仙台市太白区000町00字00000番地 電話番号（000）000—0000					
在学（出身）学校		仙台市立00中学校		現 住 所	〒（982—0000） 仙台市太白区00町000000番地の00		
特別支援学級種別 （知的、自情等を書く）		知的			電話番号（000）000—0000		
障害		知的障害			診断名		自閉症
心理・発達検査等		実施年月	検 査 名	検査機関名・検査者名		結 果 等	
		R 5 . 7	W I S C -IV	南部アーチル		FSIQ59 VCI63 PRI78 WMI53 PSI56	
学 習 の 記 録	教科等	学 習 の 状 況					
	国語	・「詩に親しむ」では、声の大きさや読む速さなど表現方法を工夫しながら朗読することができた。 ・小学校3年生程度の漢字の読み書きに取り組んでいる。					
	社会						
	数学						
	理科	学校において指導している教科、合わせた指導、自立活動について記入する。 教科等の数に応じて、行数を増減させる。 指導した教科等ごとに簡潔に記入する。 ○できたことは何か。 ○どんな指導をしてなにごできるようになってきているのか。 ○課題として残っているものは何か。					
	音楽						
	美術						
	保健体育						
	技術・家庭						
外国語							
自立活動							
特別活動等の記録 ・合唱コンクールにおいて、交流学級の生徒たちとともに大きな声で歌うことができた。 ・地元の伝統芸能00踊りについて詳しく調べ、実際の踊りとともに発表することができた。							

(様式C)

受検 番号	* 番	選考 班	* 班	本人 氏名	秋保 太郎
発 達 の 様 子	基本的な生活習慣	・衣服の着脱では、前後を間違えることはあるもののほぼ自立している。 ・食事については、スプーンを口に運ぼうとする動作は見られるものの、介助が必要である。			
	運動能力				
	手指機能	手先の器用さ（紙、はさみ、タオル、はし等）、握る動作、つまむ動作、両手の動き、興味ある物への反応などについて簡潔に記入			
	言語理解				
	社会性				
現 在 の 状 況	＝性格や行動の特徴＝ ・穏やかな性格である。怒ることはほとんどない。 ・初めての場所などでは緊張して教師のそばから離れようとなしない。 ・聴覚過敏であり、大きな音には必要以上に驚いて不安になりやすい。				
	＝健康面で配慮しなければならないこと＝ ・疲れているとてんかん発作を起こしやすいため、本人の疲労度合いを見ながら必要に応じて休息の時間を確保する。				
	＝家庭の教育によせる関心＝ ・自立した生活を目指し、家庭でも積極的に家事に取り組ませている。				
	＝その他の特記事項＝ ・令和〇年〇月〇日 〇〇立〇〇学校から〇学年に転入 就学中の転入学があった場合、記入する。 ・高等部卒業後、本人は声優を希望しているが、保護者は一般就労をしてほしいと考えている。				
出欠の記録（令和7年11月末日まで）					
	授業 日数	欠席 日数	忌引き 等日数	出席 日数	事由（欠席日数が7日以上の場合に記入）
1年	198	12	0	186	病気欠席9（風邪8、通院1） 事故欠席3（家事都合3）
2年	201	5	3	193	
3年	200	21	0	191	病気欠席19（体調不良17、通院2） 事故欠席2（家事都合2）

調査書等作成委員会	
記載責任者	

記載内容に誤りがないことを証明します。

令和 7 年 1 2 月 1 5 日

学 校 名 仙 台 市 立 〇 〇 中 学 校

校 長 名 仙 台 太 郎 印